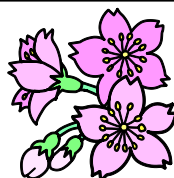


令和8年度
学校だより
第2号

あかさか

おもいやりの心もち お互いに高め合い
たくましく生きる子ども



伊達市立大田小学校
文責：芳賀沼真由美
令和8年4月17日

☆☆ 大切な命を守るために① ～交通教室～ ☆☆

4月7日（火）に、交通教育専門員、交通安全協会、保原総合支所の方を講師にお招きし、「第1回交通教室」を開催しました。

全体会では、「横断歩道のわたり方」と「班長・副班長の役割」について、講師の方から詳しくお話をいただきました。

その後、登校班ごとに学校周辺で実地指導を行いました。横断歩道をわたったり、1列で歩行したり、班長・副班長の指示をよく聞き、安全に通行する姿が見られ、嬉しく思いました。

今回の交通教室を通して、安全な登下校についてしっかり考えることができました。今後も、方部子ども会（下校時反省）などを通して、安全に登下校できるよう指導していきたいと思ひます。

講師の皆様、ご指導ありがとうございました。

【横断歩道のわたり方】

- ① 横断歩道の手前で、左右の安全を確認する。
- ② 手をあげて横断歩道をわたる。
- ③ 止まってくれた運転手さんに「ありがとうございます」の気持ちを込めて礼をする。

手をあげて、横断することを運転手さんに知らせましょう！



大切な命を守るために② ～避難訓練～

4月9日（木）に、伊達地方消防組合中央消防署の方を講師にお招きし、「第1回避難訓練」を実施しました。

今回の避難訓練は、学校での火災に備えて、安全に整然と迅速に避難することができるようにするため、避難経路の確認と避難行動の実地訓練（煙体験）を行いました。

放送をよく聞き、先生の指示にしたがって、落ち着いて素早く避難する子どもたち。消防署の方からも、お褒めの言葉をいただきました。

また、3～6年生代表児童による煙体験では、ハンカチで口や鼻を覆うことや姿勢を低くするとよいことなどを学ぶことができました。さらに、希望する多くの児童が、貴重な煙体験をすることができました。

今回は、授業中に先生と一緒にいるときの避難でしたが、いつも先生と一緒にいるとは限りません。正しく判断し、自分の命を自分で守ることができるよう、今後も学年に応じて指導していきたいと思ひます。

避難時の合い言葉
「お・か・し・も」

